



2025年 10月号

Santa Monica

Watanabe Academy Gakugeidaigaku
Watanabe Academy Senzoku
Watanabe Academy Boston
<http://watanabe-academy.com>

Ask, and it shall be given you; seek, and you shall find.

求めなさい、そうすれば与えられるであろう。捜しなさい、そうすれば見いだすであろうー聖書の言葉

英語教育ワタナベアカデミーを何故どのようにして創る事になったのかを4月からお話ししています。ワタナベアカデミーのカリキュラムの原点には私自身のアメリカ生活での原体験があるのは何度かお話ししていますが、今月は6回目「アメリカの年間行事を体験！」のお話です。日本にも色々な行事があるように、アメリカにも色々な行事があります。私がアメリカに行った頃は、外国生活についての情報は全く無く、アメリカは想像もできない遠い国でした。又例えば“Halloween”は英語の教科書に出てくるテストの為に覚える英語の単語の一つでしかありませんでした。

私がアメリカへ引っ越し、サンタモニカに生活し始めたのは1973年5月のことです。毎日の生活はチャレンジだらけで、それを一つ一つこなしていくうちに、ふと気づくと秋になっていました。

10月31日のことです。“Halloween”という言葉は知っていたのですが、その日の夕方になると子供達が数人ずつ、何か奇妙な衣装を着て、オレンジ色の提灯の様な物を持って近所を歩いているではありませんか！そして一軒一軒尋ねているのです。見てみると私達のアパートの方へ来ています。私は何をどうしたらいいのか分からず、家中の明かりを全て消して子供と二人身を潜めて隠れていました。これが私の初めてのHalloweenでした。

次にやって来たのは11月の感謝祭です。七面鳥とパンプキンパイを焼いてお祝いするという知識はこの頃には得る事ができていたのですが「はてさて！一体どうすれば良いのやら！」気づけば世の中はお休み！どうすれば良いのか分からず最初の年のThanksgivingの夕食は唯一営業していたマクドナルドですることになってしまいました。

12月がやって来るとサンタモニカにも、涼しい風が吹いて来て町の中は、クリスマスのデコレーションが目立つ様になりました。「そうだクリスマスのシーズンだ！このクリスマスについては少しは知識がある」と思っていたところ、娘がナーサリースクールで歌い始めたのは“Happy Hanukkah!”という歌！これにはもう、びっくり！そのNursery Schoolは海岸から3番目の通りにあり、ハリウッド関係の子供達が通う所だったので、オーナーや先生方はユダヤ系アメリカ人だったのです。アメリカでの最初のクリスマスはHappy Hanukkahとの出会いでもありました。

此の様にこの後も1月はNew Year's Day、2月はValentine's Day、3月はSt. Patrick's Day、4月はEasterと年間行事は続くのですが、生活を通して初めて知る事が多いのですが、前もって少しは知識があればどんなに助かったかと思いました。

それが初期のワタナベアカデミーの教室にはその季節ごとのデコレーションをアメリカから持ち帰り、それを飾ったり、ハロウィンに行列をしたり、クリスマスパーティーをしたりとアメリカの行事を取り入れていた理由です。それはまた、生徒さん達がいつの日かアメリカに行く事があり、ワタナベアカデミーで経験し、目にしたものと同じものをアメリカでも目にした時、自分が学んだアカデミーでの英語は本物だったと気づいてくれる様にとの願いからでした。

しかし日本の世の中でのハロウィーン、クリスマス、バレンタインとあまりにも商業主義の波に飲み込まれてしまい、新鮮さが無くなり私が経験したアメリカでの行事とはかけ離れてしまったのが前の様にはアメリカの行事をやらなくなった理由です。

此の様に日本にいる時には只の英語の単語だったのが、その単語一つ一つは、三次元の世界で生きているのだと驚きを持って経験した最初の一年でした。

来月は、「私はアメリカの初等教育を受けてない！」に気づいたお話です。

渡邊節子

Schedule for October to December

10月

2025年度第2回英語検定

10月5日(日)

2025年度第2回英検ジュニア

10月25日(土)~11月1日(土)

11月

2025年度第2回英語検定2次試験

(※ワタナベアカデミーで受験をされた方)

11月16日(日)

12月

冬期休業期間

12月28日(日)~1月4日(日)

※スケジュールは変更される場合があります。

ご了承ください。



英語教育

WATANABE ACADEMY

@watanabeacademy1983

WATANABE ACADEMY NEWSPAPER

September 9, 2025



Summer report



Summer Program 2025

Watanabe Academy New England Houseでの
Summer Programの報告です。
場所: アメリカ マサチューセッツ州ボストン
期間: 8月2日~8月17日
担当: 斎藤風子先生

マサチューセッツ州ノースアンドーバーのブルックスクールキャンパスで過ごしたサマーキャンプは、参加者の皆さんにとって忘れられない、素晴らしい経験となりました。広大なキャンパスに広がる大自然の中で、英語でのコミュニケーションに挑戦し、水泳、テニスなどのスポーツ、アート、音楽といった多様なアクティビティを体験しました。プログラムの初日には緊張していた参加者の皆さんは、ツアーが終わる頃には自信に満ちた笑顔を見せてくれました。このサマーキャンプは、単に英語を学ぶだけでなく、自立心や協調性を育み、世界を広げる貴重な機会となったことでしょう。

・1日のスケジュール (平日)

7:00 起床

7:20 朝食

8:05 キャンプへ出発

8:30-16:00 授業

16:30 帰宅

17:30-18:30 勉強時間

19:00 夕食

20:00-22:00 お風呂&自由時間

22:00頃 就寝

放課後にはUNO、ビンゴ大会やゲームセンター、ボーリングなどさまざまなアクティビティに取り組みました。



↑ Fenway Park

・アカデミーツアーの特別感

今回のキャンプでは、アカデミーの生徒以外には日本人はいませんでした。現地の学生に混じってアクティビティに参加します。そういった環境だからこそ「昨日英語で伝えられなかったことが、今日は伝わった!」という成功体験を、2週間のプログラムの中で何度も味わうことができます。

さらに週末には、ボストン市内を散策しながらアメリカの歴史に触れたり、ボランティア活動に参加して今のリアルなアメリカを体感する機会も用意されています。学びと挑戦、そして異文化体験がぎゅっと詰まった特別な時間となったはずですよ。



↑ ロブスター



↑ Harvard Club

Wep League 2025

担当: Allen先生

Summer Champions Announced

Learning Through Play, the Watanabe Academy Way!

After five exciting weeks of competition, the **Watanabe Academy English Program (WEP) League Summer 2025** has come to a close! From vocabulary battles to grammar challenges and our grand finale "Ultimate English Challenge," students across all levels gave their best effort, showing great teamwork, determination, and growing confidence in English.

We are proud to announce that the **champions for each level have been determined:**

- **Beginner 1 Champion** 🏆 小教室
- **Beginner 2 Champion** 🏆 小教室
- **Intermediate Champion** 🏆 All English 教室
- **Advanced Champion** 🏆 洗足教室

Each champion will receive a **special prize** in recognition of their outstanding achievement. Meanwhile, students who placed **2nd to 5th at each level** will be awarded a **Certificate of Achievement**, honouring their dedication and hard work throughout the program.

Congratulations to All Participants!

Every student who joined this summer's WEP League should feel proud of their progress. Whether you climbed the leaderboard or simply improved your skills week by week, you contributed to the energy and spirit that made this league such a success.

We can't wait to see how our students carry this confidence and enthusiasm into their future English learning journeys. Until the next WEP League! Well done, everyone!

GET TO KNOW

ENGLISH TEACHERS 第13回目

Carol先生

Carol先生は東京大学大学院で農学生命科学研究科農業・資源経済専攻されています。趣味は料理とガーデニングです。昨年夏よりワタナベアカデミーの会話の先生を務めています。



Q1: Could you tell us a bit about yourself?

Hello, I'm Carol, a third-year PhD student at the University of Tokyo. I came to Japan in 2023, and studying here has been such a wonderful experience. I love the beautiful scenery and rich traditions, like colorful festivals, tea ceremonies, and traditional arts. I'm also a big fan of Japanese food. Tonkotsu ramen and sushi are my favorite comfort dishes!

Q2: What brings you to Japan, and what is your main purpose here?

Japan is known for producing excellent graduates and professionals, especially in my field, Economics. I was inspired by my professor, who studied here and often shared stories about Japan's beauty and the kindness and discipline of its people. His stories encouraged me to dream of studying here, which is why I decided to pursue my PhD in Japan. I hope to share with my students in the Philippines not only the knowledge I've gained from my Japanese professors but also the experiences and lessons learned from the amazing people I've met and those I will meet here.

Q3: Do you have any tips or advice for our students on improving their English skills?

The best way to get better at English is to use it in everyday life. Speaking and thinking in English can really help improve overall language skills. Reading books, watching movies, documentaries, TV shows, or listening to music in English is a fun way to learn. Learning becomes even more enjoyable when it is connected to things that interest you. For example, Manga can be enjoyed in English, or simple English books can be read before progressing to more challenging ones. Keep practicing and using English whenever possible. Making mistakes is normal. Learning a language can feel difficult at first, but over time, skills improve noticeably.

Q4: What message would you like to share with the students at Watanabe Academy?

I want to encourage all students at Watanabe Academy to enjoy learning English and make it part of everyday life. Try reading, watching, listening, and even thinking in English. It really helps skills grow. Don't worry about making mistakes because they are a natural part of the journey and a sign that learning is happening. Connect English with the things you love, whether it is books, music, movies, or hobbies. Keep practicing, have fun along the way, and remember that every small step is progress.

Q1: 自己紹介をお願いします。

みなさん、こんにちは。キャロルです。現在東京大学大学院の修士課程3年目です。2023年に来日しました。日本での研究はとても素晴らしい経験となっています。美しい景色と、色とりどりのお祭り、茶道、伝統的芸術などの豊かな文化を気に入っています。また日本食の大ファンです。豚骨ラーメンやお寿司が、食べるとホッとする食事です。

Q2: 日本に来た動機と目的は何ですか。

日本は私の研究分野である経済学において、特に優秀な人材や専門家を輩出することで知られています。私がお世話になった、日本で研究をしていた教授に影響を受けました。教授は、よく日本の美しさや、人々の礼儀正しさ親切さについて話しをしてくれていました。そのことが日本で学ぶことを夢見るきっかけとなり、日本で博士課程で学ぼうと決心しました。私は自分の母国であるフィリピンで自分の将来の生徒に、日本の教授から得た知識だけではなく、日本で出会った人々・これから出会う素晴らしい人たちから学んだ経験や知識を共有したいと思っています。

Q3: 英語力を上達する上でワタナベアカデミーに通う皆さんに秘訣やアドバイスはありますか？

英語力を上達させる上で一番重要なのは毎日の生活で使うことです。英語で話す、考えることは言うまでもなく全体的な語学力を向上する手助けとなります。本を読む、映画・ドキュメンタリー・テレビ番組を見る、英語で音楽を聞くと楽しんで英語を学ぶ事ができます。学ぶこととみなさんが興味があることが、つながりを持るとより楽しくなります。例えば、英語の漫画は読むと楽しいでしょう。また簡単な英語の本は、難しいものより読みやすいでしょう。可能である限り、英語を練習し使い続けましょう。間違えることは当たり前。語学学習は初めは難しいものです、しかし時間が経つと成果が目に見えてわかるでしょう。

Q4: ワタナベアカデミーの生徒に伝えたいメッセージを御願います。

私はワタナベアカデミーの全ての生徒さん達が、英語学習を楽しみ、日常生活の一部にするよう導いていきたいです。読んで、見て、聞いて、英語で考えてみましょう。あなたの語学力を抜群に成長させてくれる手立てとなります。間違えることを恐れないで、なぜなら間違えることは学ぶという道において出くわすものであり、実際にみなさんが習得しているという印だからです。本や音楽や映画や趣味など、みなさんが大好きなものと英語を結びつけてみてください。練習してみましょう、その過程を楽しみましょう、どんなに小さなことであっても、力になっていることを忘れないでください。



Energy Source



If you have a dream

If you have a dream alive in your mind.

Bring it to the world, give it life.

Too often, the treasures which are
ours alone to give
are never given the chance to grow.

We each have a unique gift
to bring to this world.

It is our purpose in life
to offer this gift.

For even if only a few people
benefit from our offering,
the world is often a better place to live.

-Suzan Staszewski

もし君が心の中に、
夢を持っているのなら・・・

もし君が心の中に夢を持っているのなら
それをこの世界に出してあげなさい、
そして命を与えるのです。

私達だけが与える事ができる宝物が、
成長するチャンスさえも与えられない事が
あまりにも多い。

私達一人一人には、この世界に差し出す
ユニークな才能を持っているのです。
この才能を差し出すのは、人生に於ける
私達の目的なのです。

何故なら私達の差し出したもので
利益を得る人がほんの少しだとしても
この世界は生きて行くのに
より良い場所となるのです。

スーザン・スタゼウスキー

(渡邊節子 訳)

